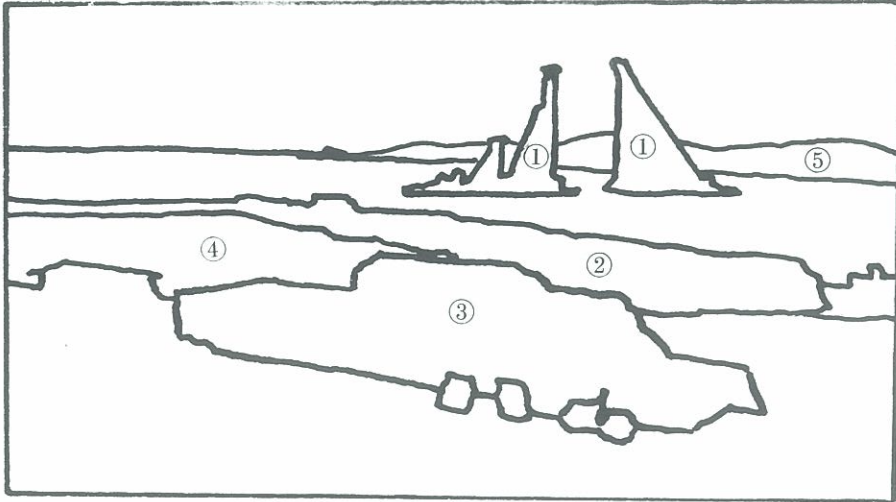


昭和57年度理事名簿

(五十音順)

(昭和58年1月現在)

役職名	氏名	略歴
理事 長	山田 穰	工学博士 九州大学名誉教授 (元九州大学学長)
副理事 長	細川 巖	理学博士 福岡教育大学名誉教授
副理事 長	竹下 健次郎	工学博士 九州大学名誉教授
常任理事	大嶋 文男	福岡教育大学教授
常任理事	坂上 務	農学博士・医学博士 九州大学農学部教授
常任理事	高島 良正	理学博士 九州大学理学部教授
常任理事	永倉 三郎	九州電力(株) 社長
常任理事	花嶋 正孝	福岡大学工学部教授
理事	粟谷 陽一	工学博士 九州大学工学部教授
理事	石田 正太郎	医学博士 福岡県医師会会長
理事	石西 伸	医学博士 九州大学医学部教授
理事	浦野 良美	工学博士 九州大学工学部教授
理事	江川 博明	工学博士 熊本大学工学部教授
理事	榎本 則行	農学博士 佐賀大学農学部教授
理事	岡部 史郎	理学博士 東海大学海洋学部教授
理事	鎌田 政明	理学博士 鹿児島大学理学部教授
理事	北村 音志	工学博士 九州芸術工科大学教授
理事	草野 一仁	工学博士 宮崎大学工学部教授
理事	隈元 実忠	工学博士 鹿児島大学工学部教授
理事	児玉 泰泰	医学博士 産業医科大学教授
理事	小林 博之	当協会総務部長
理事	志賀 史光	大分大学教育学部教授
理事	篠原 久	工学博士 福岡大学工学部教授
理事	四宮 知郎	理学博士 九州東海大学工学部教授
理事	白石 直典	工学博士 当協会技術部長
理事	上滝 具貞	工学博士 九州共立大学工学部教授
理事	砂川 恵勝	琉球大学法文学部教授
理事	竹井 国雄	理学博士 宮崎大学工学部教授
理事	中西 弘	工学博士 山口大学工学部教授
理事	中森 一誠	工学博士 佐賀大学理工学部教授
理事	西村 博	元九州大学工学部非常勤講師
理事	野田 道宏	理学博士 佐賀大学教養部教授
理事	光易 恒	理学博士 九州大学応用力学研究所教授
理事	宮島 寛	農学博士 九州大学農学部教授
理事	保田 正人	医学博士・農学博士 長崎大学水産学部教授
理事	山内 豊聡	工学博士 九州大学工学部教授
理事	吉村 英敏	薬学博士 九州大学薬学部教授
監事	川原 寿雄	福岡銀行(株) 常任監査役
監事	松原 毅	福岡コンピューターサービス(株) 社長
技術顧問	高橋 良平	理学博士 九州大学理学部教授
技術顧問	塚原 博	農学博士 九州大学農学部教授



写真は、昭和57年12月末の水俣湾における工事風景である。

- ① サンドコンパクション船。船の前に3本並んだ鋼管によって、ヘドロ中に直径2mの砂柱を造り、ヘドロと砂をおき変えて地盤改良を行う。
- ② 鋼矢板セル工法によって造られた護岸。鋼矢盤で造られたセルは、直径30m、高さが60mもの大きさの円柱であり、海底に打ち込まれたセルは、直ちに内側を砂で満たされ護岸となる。第一工区の護岸はセル13缶で造られている。
- ③ 余水処理施設。この処理施設では濁りを高効率に除去するために、PACと高分子凝集剤による凝沈と汚剤による急速汚過を行っている。余水処理量は約500m³/日。汚剤の逆洗には水銀のアルキル化を防ぐため窒素ガスを用いている。
- ④ すでに閉水系となった第一工区の埋め立て予定地。この中に昭和58年6月からヘドロが吹き込まれる。現在は広さ約30,000m²、平均水深5m前後の池（ポンド）となっている。
- ⑤ 恋路島。この島は現在写真右側が仮締切堤によって陸側と結ばれている。

文・写真 隈本正顯

財団法人 九州環境管理協会会報「環境管理」第12号

昭和58年5月20日

(非売品)

発行者 小林博之

発行所 財団法人九州環境管理協会

〒813 福岡市東区松香台1丁目218

☎代表 (092)662-0410

印刷所 福岡コロニー

水 道 水 中

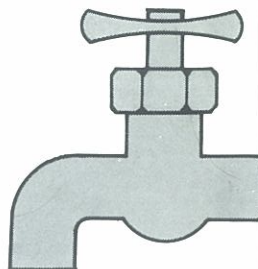
トリハロメタン測定用試薬

トリハロメタン測定用標準液

- ・トリハロメタン混合標準液 2ml×10
- ・ブロモジクロロメタン 1mg/ml
- ・ブロモホルム 20mg/ml
- ・クロロホルム 2mg/ml
- ・クロロジブロモメタン 4mg/ml
- メタノール溶液
- ・ブロモジクロロメタン標準液 10ml
- ・ブロモホルム標準液 10ml
- ・クロロホルム標準液 10ml
- ・クロロジブロモメタン標準液 10ml
- 1mg/mlメタノール溶液

関 連 試 薬

- ・ブロモジクロロメタン 10g
- ・ブロモホルム 10g
- ・クロロジブロモメタン 10g
- ・クロロホルム 10g
- ・メタノール 200ml
- ・n-ヘキサン
- ・リン酸
- ・精製水
- ・亜硫酸ナトリウム



和光純薬工業株式会社

本 社 大阪市東区道修町3丁目10番地
電話 (06) (203) 3741 (大代表)

支 店 東京都中央区日本橋本町4丁目7番地
電話 (03) (270) 8571 (大代表)

出張所 福岡・広島・名古屋・仙台・札幌

HORIBA

堀場pHメータ<グリップー>は、ボディと電極を一体化、使いやすさを徹底的に追求。スイッチON-OFFも片手でラクラク操作。ボイラ用水・工場排水のpH管理をはじめ、屋外での測定に実力を発揮します。

- 軽くて(約100g電極含む)コンパクト。●1/100pHの高精度。
- プラスチックで保護された特殊複合ガラス電極。
- 電源はNi-Cd電池使用の充電方式。
- 液晶デジタル表示で正確な読取り。



これからのpHメータ

堀場pHメータ L-7LC

グリップー

とびだせpHメータ。

ボイラ用水・工場排水のpH測定もワンスイッチで!

堀場製作所

株式会社堀場製作所 〒601京都市南区吉祥院宮の東町2番 ☎(075)313-8121 / 〒101東京都千代田区岩本町3-11-5(ユービービル) ☎(03)861-8231

お問い合わせは 日製産業

東京504-7211/札幌221-7241/秋田64-2244/仙台64-2211/土浦23-7391/横浜671-5421/新潟41-3011/富山24-3386/名古屋583-5851
京都241-1591/大阪366-2551/倉敷25-1316/広島221-4514/高松62-3391/福岡721-3501/那覇78-1311